

製品名: モノメチルヒストン H3 (Arg2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87557**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW:15 kDa; Observed MW:17 kDa

抗原情報

遺伝子名	MonoMethyl-Histone H3 (Arg2)
別名	H3/A; H3FA
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	ヒトヒストン H3 の Arg2 を囲む残基に対応する合成メチルペプチド

背景

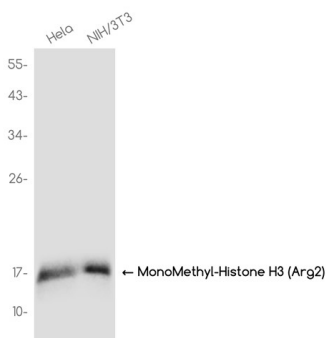
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。そのため、ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。DNA へのアクセスは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されています。

研究分野

-

画像データ



モノメチルヒストン H3 (Arg2) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HeLa、3T3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。